

# 校長室通信

## 6月

令和8年6月1日(月)

羽咋市立羽咋中学校

校長 杉谷 靖史

第4号

## 6月の学習を充実させよう

中間テストが終わりました。結果に一喜一憂しているかもしれません。その結果は、みなさんが普段の授業にどのように取り組んだか、また、提出を求められた課題をこなすことはもちろんのこと、それ以外でも自分と向き合い、弱点克服や基礎学力の定着のためにどれだけ時間をかけたかの結果ではないでしょうか。

部活動や地域クラブの活動など、忙しいことは分かっています。6月第2週からは全能登大会(県体予選)も始まります。県体出場を目指して、懸命に活動に取り組んでいることも分かっています。しかし、6月25日(木)、26日(金)には期末テストも行われます。テスト休みの期間だけ集中して勉強してもなかなか定着を図ることは難しいと思います。毎日の積み重ね。授業に取り組む姿も、課題(宿題)に取り組む姿も、周りの友達と比べることなく、自分自身としっかり向き合って学ぶ時間を生み出してください。人間にはみな平等に1日24時間が与えられています。この限られた時間の中で、自分自身で計画を立て、実行するのです。これが成功(力を付ける)への第一歩です。

もちろん、当たり前のことですが授業の姿も大事です。先日行われた「学習オリエンテーション」で協働性や粘り強さについて体験しました。何を学び、何を獲得するのか。自分で解決できるのか、友達と協働して深く学んでいるのか、何度もチャレンジしたり、やり直したりして自分のものにしてようとしているのか。そして、学びを振り返り、次の学びに生かしているのかを考え、授業に臨みましょう。



## 市内中学校合同マラソン 2026

### Shining Smiles on the Treasure Road ～宝のなぎさに輝く笑顔～

5月27日(水)、素晴らしい天気のもと、羽咋中学校としては14年ぶりとなるマラソンを、千里浜なぎさドライブウェイを会場に開催することができました。前日には市内の4小学校合同で開催され、2日間で市内小中学生がふるさと教育の一環として、盛大にマラソンを行うことができました。

羽咋中学校と邑知中学校の生徒約420名には、「自然を肌で感じ、ふるさとへの愛着を深めること」「自分のペースでゴールまで走り切ること」を開会式で話しました。どの生徒もよい表情でマラソンに取り組んでいました。閉会式には、SSTR実行委員の風間晋之介様より、様々なことにチャレンジすることで見えない景色が見えるようになること、つまりは、一步踏み出す勇気をもってトライすることを教えていただきました。

今回のマラソンを開催するにあたり、SSTR(サンライズ・サンセット・ツーリング・ラリー)のメイン会場をお借りし、SSTRのスタッフの皆様にご協力をいただきました。また、千里浜レストハウスにはトイレを貸していただきました。本当にありがとうございました。

平日にもかかわらず、たくさんの声援を送ってくださった保護者の皆様、本当にありがとうございました。



【集合写真は羽咋写真館様より提供していただきました】

## 避難訓練（5月25日（月）実施）の様子から

今回の目的は「訓練をとおして火災発生時の迅速・適切な対応ができるようにする」ことでした。朝学活時に生徒へ目的、出火想定場所、避難経路の確認等を行いました。

実際に訓練が始まり、生徒は運動場へ避難をしてきました。私たちは避難完了目標を5分以内と設定し、その様子を観ていました。事前指導のとおり、決められた避難経路に従い、避難を完了することができました。

避難完了タイムは4分54秒でした。生徒が迅速に行動したからこそ目標タイムを達成できたのです。避難訓練終了後に次のことを話しました。

- ・訓練のための訓練ではないということ。
- ・大事なことは「本気で取り組む」ということ。

私たちは令和6年能登半島地震を経験しました。そのときも自分の命を守る行動を本気でとっていただけです。だからこそ、皆が真剣に取り組んだと思えますが、どんなときでも本気で臨むことをこの避難訓練を通じて学んだのではないかと思います。



## 栄光の記録～全能登中学校陸上競技大会～

全能登大会の先陣を切ったのは陸上競技部。5月29日（金）に七尾市城山陸上競技場で大会が行われました。応援に駆け付けると、選手から声をかけてくれ、意気込みを感じました。結果は一人一人思った通りになったかどうかは分かりませんが、持てる力は出し切っていたと感じました。次の通信陸上、県陸上に向けて頑張ってくださいと思います。

5月29日	【全能登中学校陸上競技大会】
陸上競技部	<男子>200m 2位 疋田 旭 8位 坂本薫是 400m 4位 疋田 旭 8位 大場龍也 800m 4位 大場龍也 1500m 2位 徳和真之介 3000m 4位 星野成希 砲丸投 7位 橋本琉叶 4×100mR 6位 坂本薫是・端 太一・濱田純斗・疋田 旭 <女子>100mH 4位 塩木千尋 1500m 6位 山岸友里子 7位 道下りの 4×100mR 7位 塩木千尋・山岸友里子・道下りの・中山葵唯



6月13日から21日にかけて、そのほかの全能登大会が行われます。県体・北信越・全中につながる大会です。ピークを大会当日にもっていけるよう良い準備をしましょう。

応援よろしくお祈りします。大会の詳細については、各部顧問からの案内でご確認ください。

### 編集後記

令和8年度が始まり、早2か月が経ちました。生徒玄関で挨拶を交わしていると、生徒から挨拶する姿が増えてきました。これはとても気持ちの良いものです。「先挨拶」は自分も相手も気持ちの良いものです。333人が自ら進んで挨拶をする集団に。羽咋中の姿として地域に示してほしいと願っています。▼挨拶から会話が生まれ、挨拶からその人の心持ち（元気なのか、今日はちょっと気分がすぐれないのか等）が見えてきます。そこでまた声をかけ、話を聞く。こうやって『傾聴と対話』につながっていきます。▼学校の中でも、家庭の中でも、外での関わり（地域クラブや塾、買い物での地域の方との出会い等）の中でも、お互いをリスペクトし、挨拶、会話、傾聴を重ねていきましょう。▼必ずたどり着く言葉です。『時を守り、場を浄め、礼を正す（森信三）』特に、今回は『礼を正す』にフォーカスしました。（杉谷）